

ORACLE WEBLOGIC SUITE 11g

おもな機能と利点

機能

- 業界をリードする高速で信頼性に優れた Java EE アプリケーション・サーバー
- オラクルのエンタープライズ・グリッド・メッセージング
- Oracle GridLink for RAC
- Oracle WebCache
- リアルタイム機能をもつ Oracle JRockit JVM
- Oracle Fusion Middleware ActiveCache を使用した インメモリ・データ・グリッド
- Oracle Fusion Middleware Real Operations Insight
- Oracle JDeveloper および Oracle Enterprise Pack for Eclipse ツール

利点

- 最高のパフォーマンスとスケール、および効率化により、最新のアプリケーション開発およびランタイム標準にアクセス
- 高可用性の組込みメッセージング・バックボーンにより、包括的なシステムレベルの通信が可能
- アクティブ-アクティブの高可用性とロードバランシングが可能なアプリケーションの配置
- リッチ・エンタープライズ・アプリケーションをサポートする HTML および XML の効率的な配信により、ネットワーク・トラフィックが軽減
- 一貫した円滑なアプリケーションを実行するための高速で予測可能なパフォーマンス
- 信頼性の高いスケールでアプリケーション・データに高速アクセス
- JVM に至る強力なシステム監視および診断による迅速なエラー検出と解決
- 柔軟なツール・オプションによる高速で高品質のサービスとアプリケーション開発

Oracle WebLogic Suite は、アプリケーション・グリッド・コンピューティングの基礎を形成する重要な Oracle Fusion Middleware 製品です。Oracle インフラストラクチャおよびアプリケーションに最良の Java 基盤を提供し、企業は競合他社を凌ぎ、同時に運用コストを最小限に抑えることができるようになります。企業が IT システムのスケールアウトを必要とする理由が、増大する顧客需要に対応する目的であろうと、単に効率を向上させるためであろうと、Oracle WebLogic Suite のコンポーネントは、変化を続ける企業の状態に適応するように設計されています。

状況

変化は避けられるものではなく、企業のあらゆる側面に影響を与えます。ある分野での成長が、ほかの分野の縮小と同時に起こる場合もあります。こうした変化により、オンラインでより多くの顧客に対応すること、より多くのパートナーとやり取りできるように拡大すること、新しい内部の要件を満たすこと、またはこの 3 つすべてを実行することが必要になる可能性があります。企業が情報システムに要求するものは、日ごとに予測不可能になっていきます。Java アプリケーションや Java サービスは、需要に合わせてスケールアウトおよびスケールバックする必要があり、簡単に維持できなくてはなりません。さらに、ただ使用できるだけでなく、高速で負荷の変化に対して予想どおりに機能する必要もあります。Oracle WebLogic Suite は、業界最高のアプリケーションに複数の強力な機能を独自に追加して、現代企業のニーズを満たします。

最高のアプリケーション・サーバー

Oracle WebLogic Server Enterprise Edition により、企業は共有サーバー・プールでアプリケーションを統合する機能を得られ、高い効率と優れたパフォーマンスを実現できます。非常に幅広いチップ・タイプおよびオペレーティング・システムにわたり、業界のさまざまなベンチマークでパフォーマンスが実証されたアプリケーションはほかにありません。クラスタ化されたインスタンス上の高度な高可用性 (HA) 機能によって、アップタイムが確保されます。効果的なツールを簡単に使用することで、システムを稼働し続けることができ、問題や余計なコストも発生しません。アプリケーションとサービスを Oracle WebLogic Server に結合することにより、IT は迅速に変化に反応し、企業が競合他社を凌ぐためのサポートをおこないます。

実行時における予測可能性の追加

Oracle WebLogic Suite の Java 実行時環境は、世界最速の Java 仮想マシン (JVM) である Oracle JRockit です。Oracle JRockit は、最大限の効率化を目的とする最新のマルチコア・チップのために調整および最適化されています。Java 言語および実行時環境には多数の利点がありますが、Java の自動化されたメモリ管理機能が原因で、予測不可能な実行と待ち時間が発生することがあります。Oracle WebLogic Real Time (Oracle WebLogic Suite に含まれる) では、これらの待ち時間は予測可能になり、一貫性をもつようになるので、コード実

行が円滑になります。Oracle WebLogic Real Time は、Oracle JRockit Real Time のバージョンの 1 つであり、Oracle WebLogic Server Enterprise Edition でのみ使用が許諾されています。Oracle WebLogic Application Grid の一部として含まれている Oracle JRockit Real Time では、Java 以外のプラットフォーム、Enterprise Edition (Java EE) アプリケーションで、待ち時間が飛躍的に短縮されます。

線形のスケーラビリティの有効化

場合によって、アプリケーションはホストされているシステムの物理メモリに制約されます。Oracle Coherence Enterprise Edition は、複数のシステムにわたってメモリをプールし、共有するインメモリ・データ・グリッドを提供します。単一の大規模な仮想メモリ空間を作成して、パフォーマンスと信頼性を維持しながら、アプリケーションを直線的に拡張できるようにします。メモリにデータをキャッシュすると、データが必要とされているところに近づくので、アプリケーション・パフォーマンスが向上します。データ・グリッド・レベルでのクラスタ化および HA により、アプリケーションは必要に応じてスケールアウトするように開放されると同時に、データ損失が防止されます。Oracle Coherence Enterprise Edition では、データ以外に HTTP セッション・ステートもキャッシュできるため、ユーザーは以前のアクションを維持しながらサイトを横断できます。

全体の管理

スケールアウト・インフラストラクチャを提供するだけでは十分ではなく、効率よく管理できる必要があります。Oracle Enterprise Manager では、サービスとアプリケーションの一元化された監視および管理が可能です。本番アプリケーションの詳細な実行時分析により、パフォーマンスに影響を与えることなく、問題は迅速に検出および解決されます。単一の管理コンソールから複数の Oracle WebLogic Server ドメイン、Oracle JRockit JVM および Oracle Coherence ノードを管理します。また、構成を自動化および簡素化し、ポリシーを設定し、実行中のアプリケーション、コンポーネントおよびサーバーの有用な統計情報を受信します。

関連製品

Oracle WebLogic Suite は、アプリケーション・グリッドのための重要な基盤を提供します。アプリケーション・インフラストラクチャ・レベルでのリソースの共有、プーリング、および動的な調整を活用した柔軟な IT アプローチにより、効率が向上し、優れたパフォーマンスとスケーラビリティが得られます。ほかの Oracle Fusion Middleware 製品は一体化して、完全な統合機能セットを形成し、さまざまなビジネス・シナリオに対応します。

関連製品

Oracle WebLogic Suite は、以下の製品を使用して拡張できます。

- Oracle Coherence Suite
- Oracle SOA Suite
- Oracle Business Process Management Suite
- Oracle WebCenter Suite

サポートされているプラットフォーム

特定のスイート・コンポーネントの製品要件については、以下のサイトにあるドキュメント・リストを参照してください。

oracle.com/technology/documentation/index.html

サポートされているプラットフォーム	
ソフトウェア	
オペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> • AIX • HP-UX • Linux • Solaris • Windows
データベース	<ul style="list-style-type: none"> • Oracle (および Oracle Real Application Clusters) • IBM DB2 • Microsoft SQL Server • MySQL • Sybase
Webサーバー	<ul style="list-style-type: none"> • Apache • Microsoft IIS • Oracle HTTP Server • Sun Java System Web Server

お問い合わせ

Oracle WebLogic Suite の詳細は、oracle.com を参照するか、+1.800.ORACLE1 からオラクルの担当者にお問い合わせください。



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

Copyright © 2009, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。 0109